

土浦協同病院看護師特定行為研修

募 集 要 項

第 5 期生募集用

(2025 年度 4 月期生)

土浦協同病院看護師特定行為研修センター

Tsuchiura Kyodo General Hospital

Training Center for Nurses Pertaining to Specified Medical Acts

1. 土浦協同病院の理念

- ・総合病院として、あらゆる患者の希望に応える総合的かつ全人的医療を常に実践します。
- ・地域中核病院として、予防医療・救命救急医療・高度先進医療・リハビリテーション・緩和医療に亘る、包括的地域医療の全てを実践します。
- ・地域基幹病院の医療人としての自覚を全職員が持ち、常に人間性の涵養と各分野の最先端の研鑽に励みます。

2. 沿革

わが国では、団塊の世代が 75 歳以上となる令和 7 年には、1 人の高齢者を 1.8 人で支える社会構造になると予測されています。このような状況に対応していくことができるよう、手順書により一定の診療の補助を行うといった高度かつ専門的な知識と技術をもち、チーム医療のキーパーソンとして役割を発揮していくことができる看護師を養成することを目的に、国は特定行為に係る看護師の研修制度を創設した。（保健師助産師看護師法第 37 条の 2 第 2 項第 1 号に規定する特定行為及び同項第 4 号に規定する特定行為研修に関する省令 平成 27 年 10 月 1 日施行）

土浦協同病院では、施設の理念を踏まえ、看護師特定行為研修センターを設置し、看護師特定行為研修に取り組むことになった。令和 4 年 2 月 28 日付で土浦協同病院は、厚生労働省が指定する研修機関に指定された。

3. 特定行為研修の目的・目標

本研修は、急性期医療から在宅医療のあらゆる現場において、医療安全を配慮しつつ、高度な臨床実践能力を発揮し、自己研鑽を継続しながらチーム医療のキーパーソンとして機能できる看護師を育成することを目的とする。

教育目標

- 1) 多様な臨床場面において、迅速かつ包括的なアセスメントを行い、特定行為を行う上での知識、技術及び態度の基礎的能力を養う。
- 2) 多様な臨床場面において、必要な特定行為を患者の安心や安楽に配慮しつつ、安全に実践できる基礎的能力を養う。
- 3) 多様な臨床場面において、問題解決にむけて多職種と効果的に協働できる能力を養う。
- 4) 自らの看護実践を見直しつつ標準化する能力を養う。

4. 募集領域・人数

術中麻酔領域パッケージ 3名

救急領域パッケージ 3名

5. 教育課程(カリキュラム)

1) 在籍期間

在籍期間は2年を限度とします。

2) 休業日

研修を行わない日は次のとおりとします。

(1) 日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日

(2) 1月2日及び同月3日並びに12月29日から同月31日までの日

3) 教育内容と時間数

研修は、共通して学ぶ「共通科目」と特定行為区分ごとに学ぶ「区分科目別」に分かれており、研修は、講義、演習または実習によって行われます。

(1) 共通科目（必修科目）：特定行為区分に共通して必要とされる能力を身につけるための科目（研修期間：最短6カ月）

科目	時間数				
	講義	演習	実習	評価	合計
臨床病態生理学	29	1		1	31
臨床推論	26.5	16	1	1.5	45
フィジカルアセスメント	17.5	2	17.5	8	45
臨床薬理学	32.5	11.5		1	45
疾病・臨床病態概論	37	3		1	41
医療安全学/特定行為実践	22.5	17	3.5	2	45
合計	165	50.5	22	14.5	252

* 共通科目は e-ラーニングを中心とした講義を受講し、確認テストに合格する。演習は関連する e-ラーニング講義を履修したのち実施し、指導者の観察評価により合格基準を満たす。実習は関連する講義・演習を履修したのち実施し、指導者の観察評価により合格基準を満たす。その後、科目修了試験に合格する。

(2) 区分別科目 (選択科目): 各特定行為に必要とされる能力を身につけるための科目 (研修期間: 最短 6 カ月)

区分別科目 (必修科目): 術中麻酔管理領域パッケージ

特定行為区分	時間数				
	講義	演習	実習	評価	合計
呼吸器 (気道確保に係るもの) 関連	8	—	5 症例	1 (OSCE)	9+ 5 症例
呼吸器 (人工呼吸療法に係るもの) 関連	12.5	3	各 5 症例	1.5	17+ 各 5 症例
動脈血液ガス分析関連	11.5	—	各 5 症例	1.5 (OSCE)	13+ 各 5 症例
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	9	1	5 症例	1	11+ 5 症例
術後疼痛管理関連	5.5	1.5	5 症例	1	8+ 5 症例
循環動態に係る薬剤投与関連	8.5	2	5 症例	1.5	12+ 5 症例

区分別科目 (必修科目): 救急領域パッケージ

特定行為区分	時間数				
	講義	演習	実習	評価	合計
呼吸器 (気道確保に係るもの) 関連	8	—	5 症例	1 (OSCE)	9+ 5 症例
呼吸器 (人工呼吸療法に係るもの) 関連	20.5	6	各 5 症例	2.5	29+ 各 5 症例
動脈血液ガス分析関連	11.5	—	各 5 症例	1.5 (OSCE)	13+ 各 5 症例
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	9	1	5 症例	1	11+ 5 症例
精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	10.5	2	5 症例	1.5	14+ 5 症例

* 区分別科目は e-ラーニングを中心とした講義を受講し、確認テストに合格する。演習は関連する e-ラーニング講義を履修したのち実施し、指導者の観察評価により合格基準を満たす。実習（患者に対する実技）は関連する講義・演習（ペーパーシミュレーション）・手技練習（模擬患者の活用、シミュレーターの利用等のシミュレーションによる学習）を履修したのち実施し、指導者の観察評価により合格基準を満たす。OSCE のある科目に関しては、実習（患者に対する実技）の前に OSCE に合格する必要がある。その後、修了試験に合格する。

6. 受講資格

次の各号に定める要件をすべて満たしていることが必要です。

【必須条件】

- 1) 日本国の看護師免許を有する者
- 2) 看護師の免許取得後、通算 5 年以上の実務経験を有する看護師
- 3) 組織長の推薦を有する者

7. 出願手続き

土浦協同病院ホームページ「土浦協同病院看護師特定行為研修」から必要書類をダウンロードし募集期間内に郵送して下さい。

出願提出書類

- 1) 受講願書(別記様式第 1 号)
- 2) 履歴書(別記様式第 2 号)
- 3) 志願理由書(別記様式第 3 号)
- 4) 推薦書(別記様式第 4 号)
- 5) 緊急連絡先届(別記様式第 5 号)
- 6) 勤務証明書(別記様式第 6 号)
- 7) 可否結果通知封筒
- 8) 看護師免許(写し) 1 部 ※A4 サイズで印刷し提出してください

※ 提出された出願書類は返却いたしません

※ レターパックライト（430 円）を、二つ折りにして書類に同封してください。

出願期間 2024 年 11 月 11 日 (月)～2024 年 12 月 13 日 (金)必着

出願書類提出方法

必ず「郵便書留」で下記まで郵送

〒300-0028

茨城県土浦市おおつ野四丁目 1-1

土浦協同病院 看護師特定行為研修センター事務担当 小泉翔平 宛て

TEL:029-830-3711

8. 選考方法

書類及び選抜試験（小論文・面接試験）により選考します。

日時：2025 年 1 月 14 日（火）

小論文：午前

個別面接：午後

審査料：5,000 円（当日お支払いいただきます）

9. 選考結果

選考結果については、2025 年 2 月上旬までに本人宛てにレターパックライトにて郵送します。なお、電話や FAX での可否の問い合わせには応じられません。

10. 受講手続きと納付金（入講納付金及び受講料）について

受講予定者に受講手続きについての詳細をご案内します。なお、受講手続き期間および納付金については以下のとおりです。なお、納付金(消費税込)は、受講手続き終了後、本センターから送付します。請求書に基づき、振込み願います。

受講手続き期間 2025 年 2 月 17 日（月）～2025 年 3 月 21 日（金）

11. 受講料

1) 入講納付金 30,000 円

(1) 共通科目の受講料 380,000 円

(2) 術中麻酔管理領域パッケージの受講料 180,000 円

救急領域パッケージの受講料 190,000 円

- ・入講納付金は返還しません。
- ・受講料は入講辞退を除き、原則として返還しません。
- ・研修のための宿泊及び交通費等は実費負担となります。
- ・(1)(2)には消費税が含まれます。

【共通科目受講料一覧表】（消費税込）

授業科目名	受講料
臨床病態生理学	380,000 円
臨床推論	
フィジカルアセスメント	
臨床薬理学	
疫病・臨床病態概論	
医療安全学／特定行為実践	

【区分別科目受講料一覧表】（消費税込）

術中麻酔管理領域パッケージ

区分別科目別	科目名	受講料
呼吸器（気道確保に係るもの）関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整	180,000 円
呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更	
	人工呼吸器からの離脱	
動脈血ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血	
	橈骨動脈ラインの確保	
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	脱水症状に対する輸液による補正	
術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整	180,000 円
循環動態に係る薬剤投与関連	持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整	

救急領域パッケージ

区分別科目別	科目名	受講料
呼吸器（気道確保に係るもの）関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整	190,000 円
呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更	
	非侵襲的陽圧換気の設定の変更	
	人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整	
	人工呼吸器からの離脱	
動脈血ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血	
	橈骨動脈ラインの確保	
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	脱水症状に対する輸液による補正	
精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	抗けいれん剤の臨時投与	

12. 募集受講生の今後の日程

2025 年 4 月上旬	開講式・ガイダンス
2025 年 4 月～9 月	共通科目（e ラーニング、演習）
2025 年 9 月～12 月	区分別科目（e ラーニング、演習、実習）
2025 年 12 月～2026 年 2 月	臨地実習
2026 年 3 月	修了式

13. 個人情報の取り扱いについて

- *本センターでは「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、個人情報の適正な取り扱いに努め、安全管理のために必要な措置を講じております。
- *出願および受講手続にあたって提供いただいた個人情報は、選考試験の実施、合格発表、受講手続、履修関係等に必要な業務において使用させていただきます。
- *本センターが取得した個人情報は、法律で定められた適正な手続により開示を求められた場合や秘密保持契約等の契約を締結した業者に資料発送等の業務を委託する場合以外に、本人の承諾なしに第三者へ開示・提供することはありません。

14. その他

出願提出書類 5) 緊急連絡先届（別記様式第5号）には、日中ご連絡の取れる電話番号を記載願います。

問い合わせ先

土浦協同病院 看護師特定行為研修センター事務担当 小泉翔平

〒300-0028 茨城県土浦市おおつ野四丁目 1-1

TEL：029-830-3711